令和７年度

北浜丸万川沿線道路整備工事

設　計　図

網　　走　　市

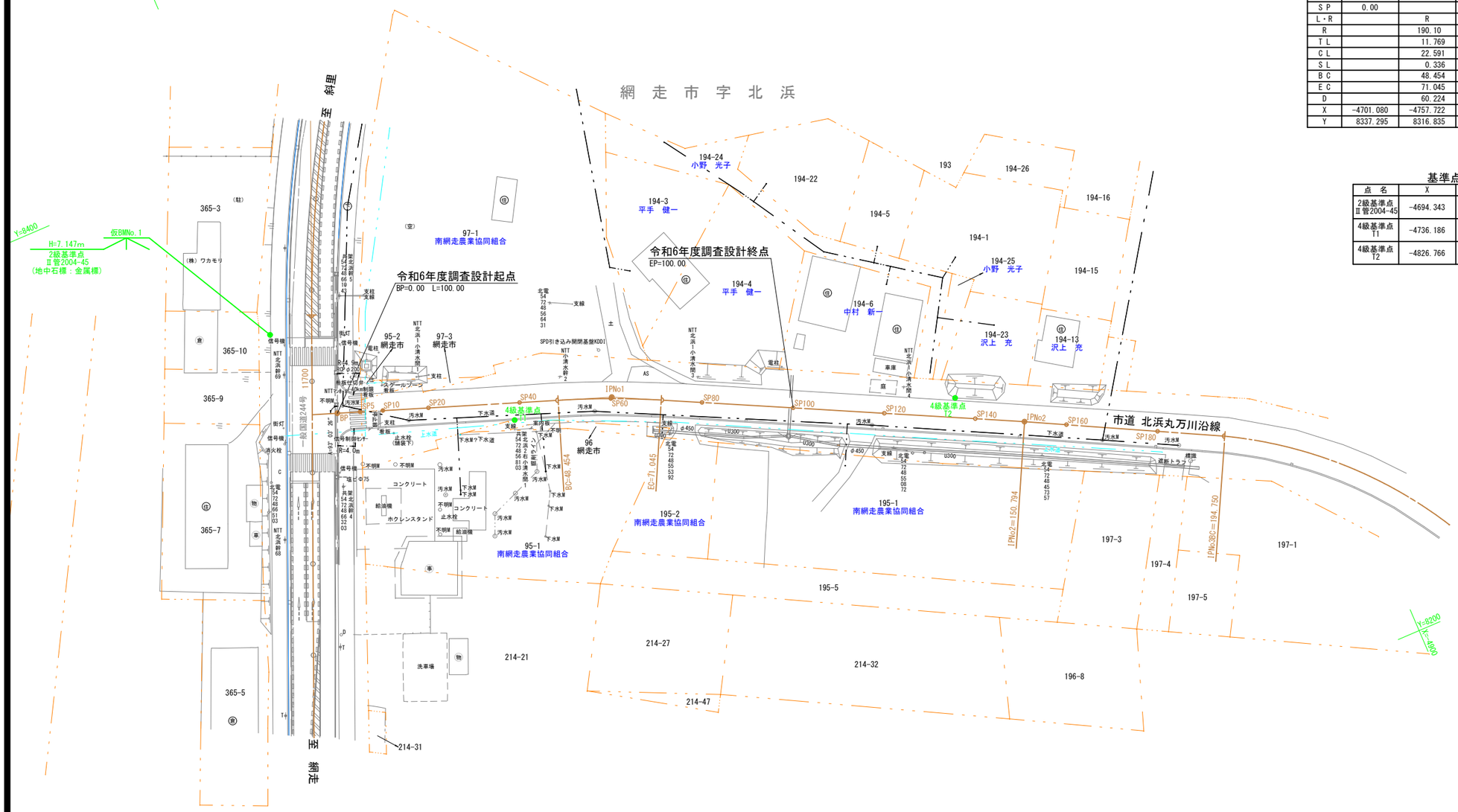
令和７年度　北浜丸万川沿線道路整備工事

図面番号	図　面　の　名　称	備　考
1	現況平面図	
2	計画平面図・縦断図	
3	土工定規図	
4	横断図(1/2)	
5	横断図(2/2)	
6	交差点詳細図	
7	歩道巻込み部縁石割図（参考図）	
8	国道縦断管布設替図	
9	市道：歩車道境界縁石標準図	
10	国道：歩車道境界縁石標準図	
11	国道：縦断管標準図	
12	取壊し・撤去図	
13	施工計画平面図(1/2)	
14	施工計画平面図(2/2)	

年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	目　次		
縮　尺		図面番号	
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	現 況 平 面 図		
縮　尺	1/500	図面番号	1
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

現況平面図
1/500



設計中心線曲線表

IPNO	BP	IPNo1	IPNo2	IPNo3BC
I A		6-48-32	0-45-03	
S P	0.00		150.794	
L・R		R	R	R
R		190.10		
T L		11.769		
C L		22.591		
S L		0.336		
B C		48.454		194.750
E C		71.045		
D		60.224	90.597	43.957
X	-4701.080	-4757.722	-4838.680	-4877.698
Y	8337.295	8316.835	8276.171	8255.928

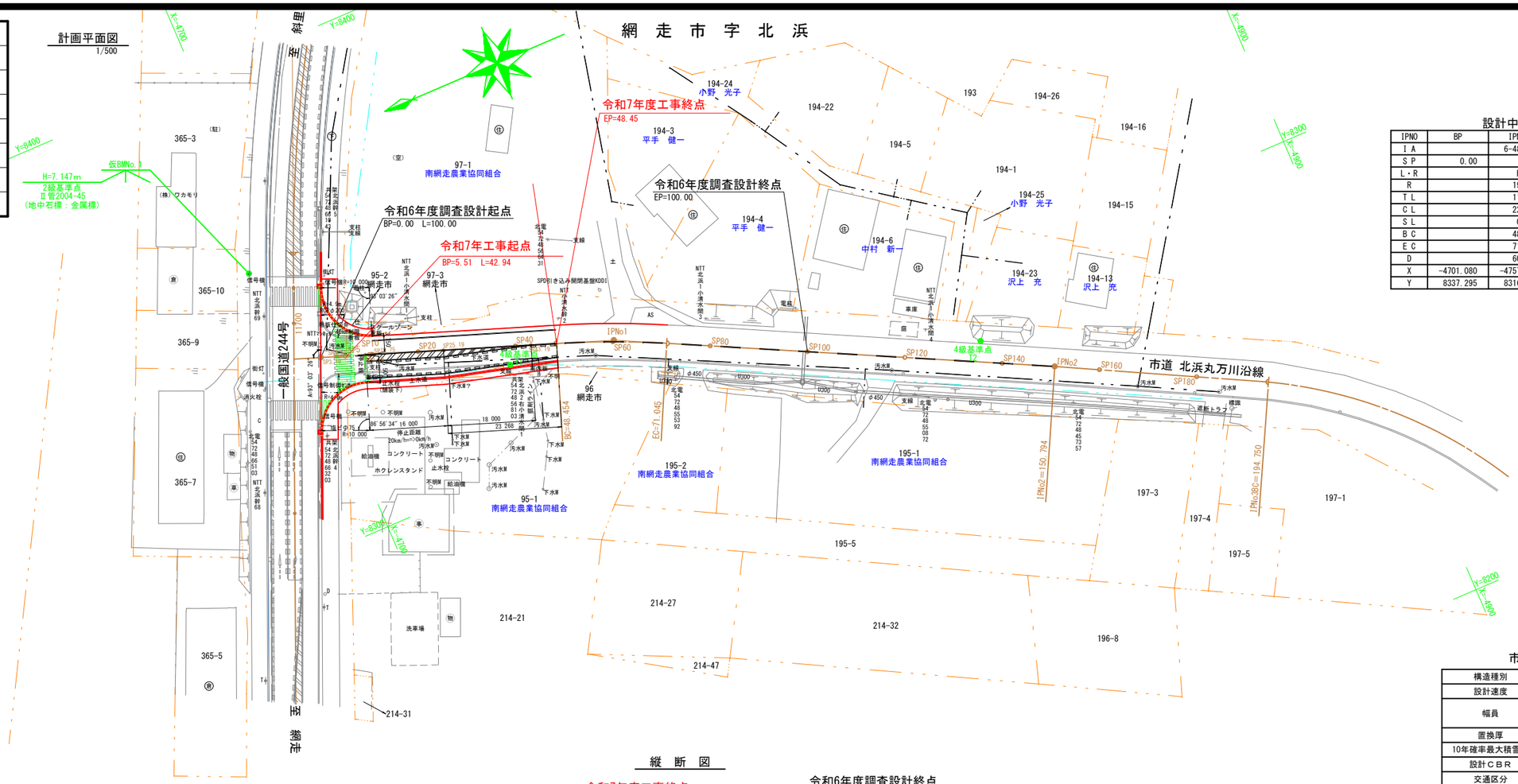
基準点成果表

点　名	X	Y	
2級基準点 Ⅱ管2004-45	-4694.343	8358.908	金属標
4級基準点 T1	-4736.186	8320.564	
4級基準点 T2	-4826.766	8286.951	

年　度	令　和　７　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	計画平面図・縦断図		
縮　尺	図　示	図面番号	2
測量年月	令和　６　年　２　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

計画平面図

1/500



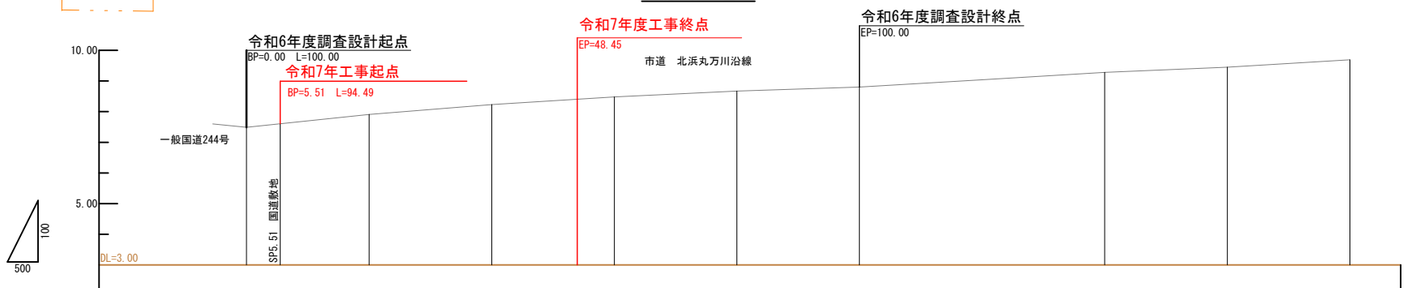
設計中心線曲線表

IPNO	BP	IPNo1	IPNo2	IPNo3BC
I A		6-48-32	0-45-03	
S P	0.00		82.054	122.757
L・R		R	R	R
R		190.10		
T L		11.769		
C L		22.591		
S L		0.336		
B C		48.454	150.794	194.750
E C		71.045		
D		60.224	90.597	43.957
X	-4701.080	-4757.722	-4838.680	-4877.698
Y	8337.295	8316.835	8276.171	8255.928

市道の設計条件

構造種別	第３種４級
設計速度	20 km/h
幅員	路肩+車道+路肩+歩道 1.00 + 5.50 + 0.75 + 2.00
置換厚	網走(斜里)　80cm
10年確率最大積雪深	100ｃｍ
設計ＣＢＲ	４%
交通区分	N4交通
理論最大凍結深さ	150ｃｍ

縦　断　図

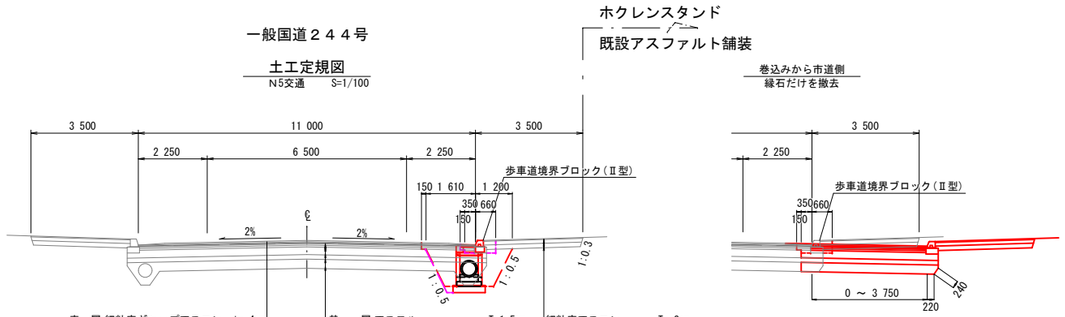


盛　高												
切　深												
施工基面高												
勾　配	(現況勾配)	2.1%	1.6%	1.25%	0.95%	1.6%	1.2%					
地盤高	7.49	7.59	7.71	7.91	8.23	8.48	8.67	8.80	9.04	9.23	9.45	9.69
測　点	0.00	5.00	10.00	20.00	40.00	60.00	80.00	100.00	120.00	140.00	160.00	180.00
曲　線					BC48.454	IPNo1 (R) IA=6-48-32 R=190.10	EC71.045	IPNo2 (R) SP150.794				
片勾配												
拡　幅												

一般国道２４４号

土工定規図

N5交通　S=1/100



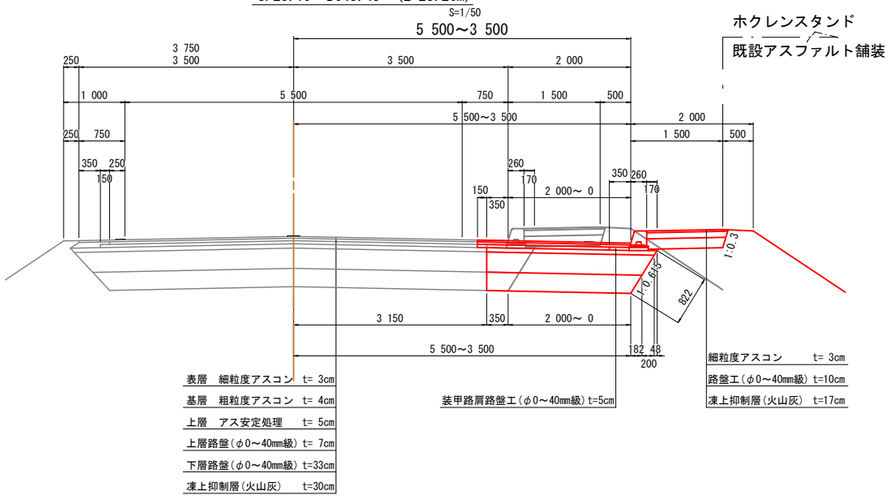
巻込みから市道側
縁石だけを撤去

※　ホクレンスタンド側は、既設アスファルト舗装となっているため
歩道の路盤改築時には直掘りによる路盤復旧とする。

市道 北浜丸万川沿線

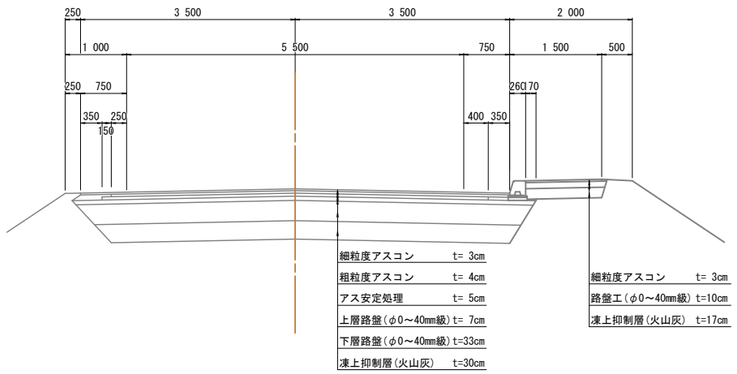
SP25.19～BC48.45　(L=23.26m)

S=1/50

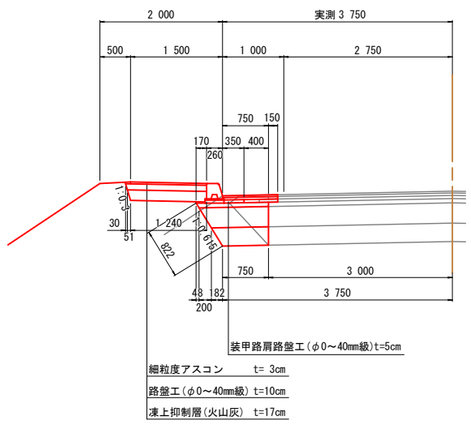


標　準　定　規　図

市道 北浜丸万川沿線　S=1/50



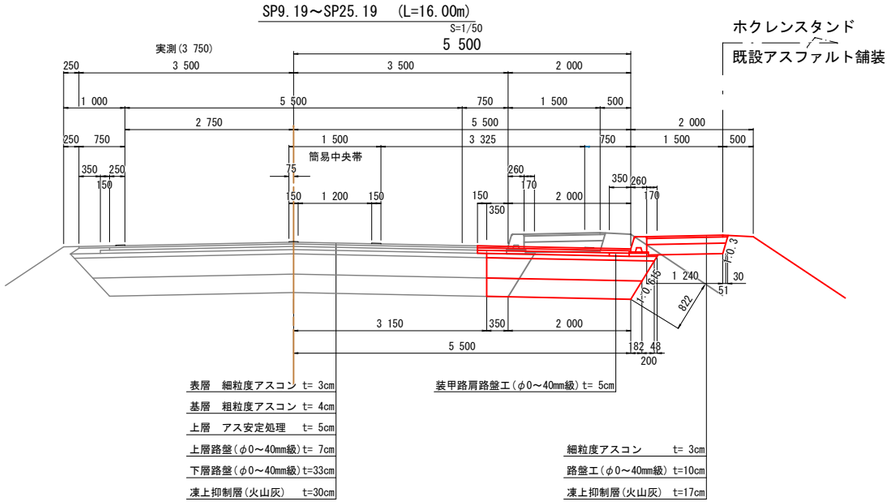
左側：巻込み部



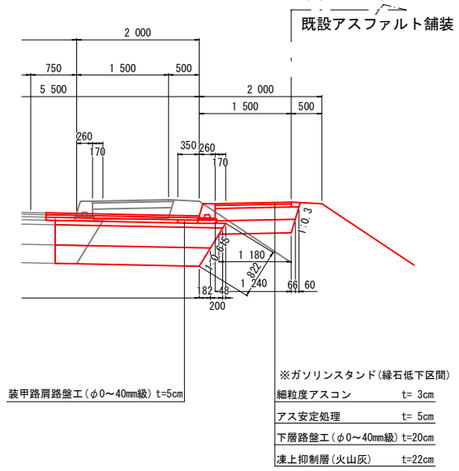
市道 北浜丸万川沿線

SP9.19～SP25.19　(L=16.00m)

S=1/50

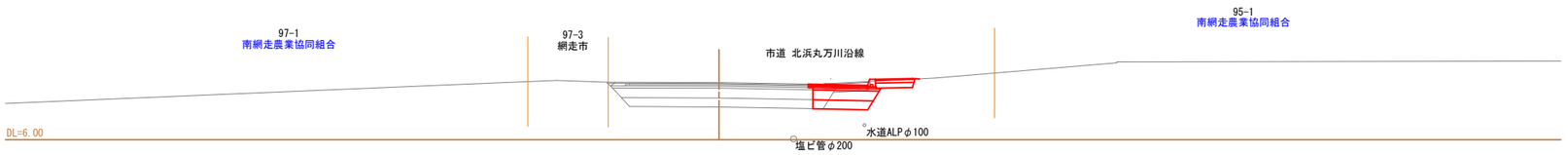


右側：大型車乗入れ

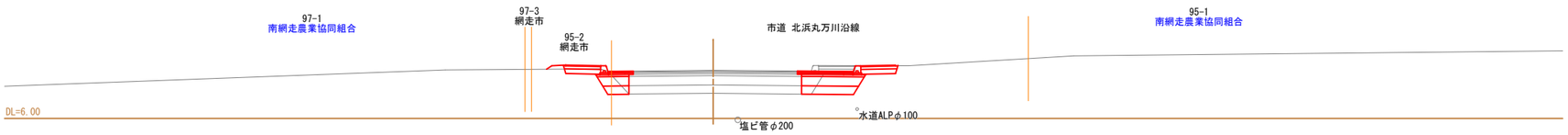


年　度	令　和　７　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	土 工 定 規 図		
縮　尺	1/100	図面番号	3
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

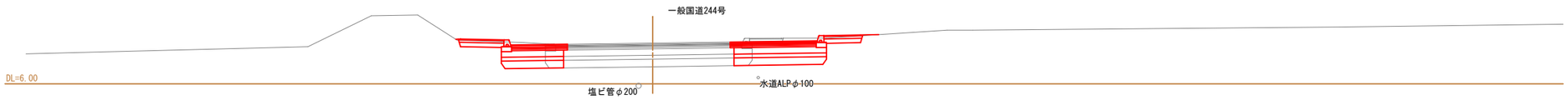
SP20.00



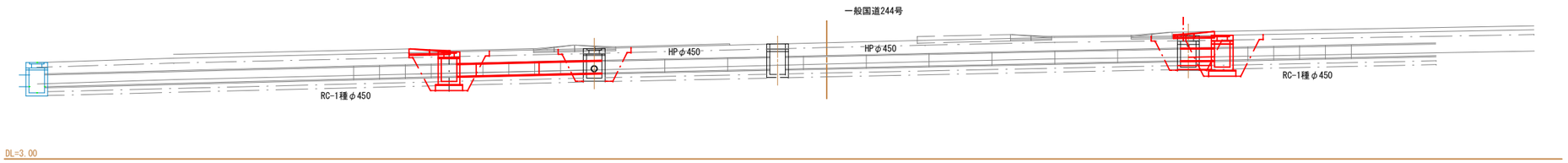
SP10.00



SP5.00



BP=0.00

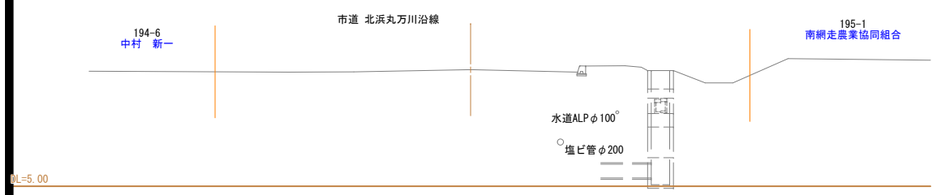


※水道ALPφ100：ダクタイル鋳鉄管

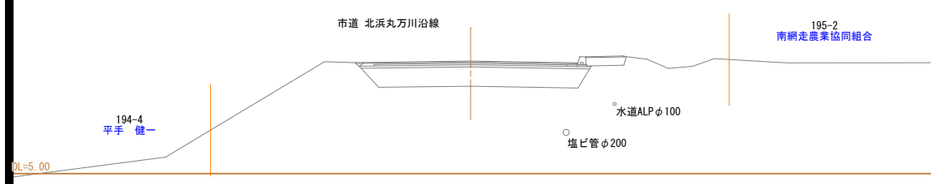
BP=0.00～SP20.00

年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	横　断　図（1/2）		
縮　尺	1/100	図面番号	4
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

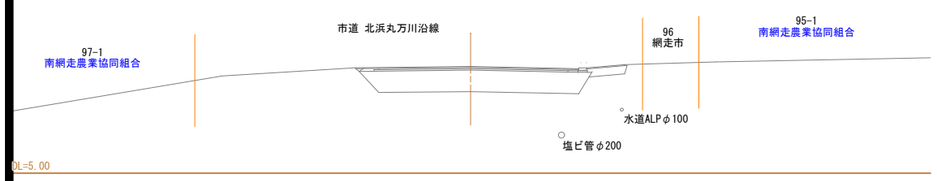
SP100.00



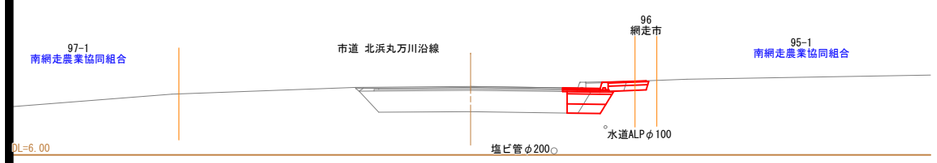
SP80.00



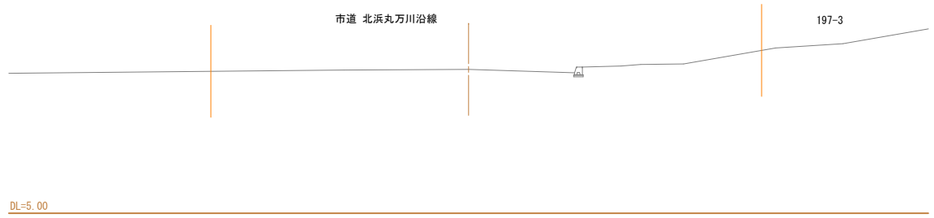
SP60.00



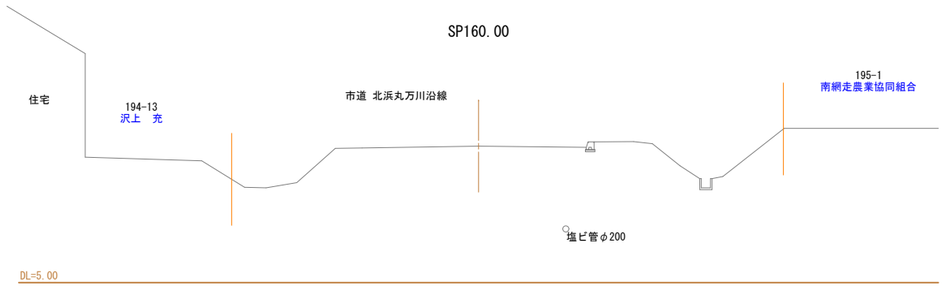
SP40.00



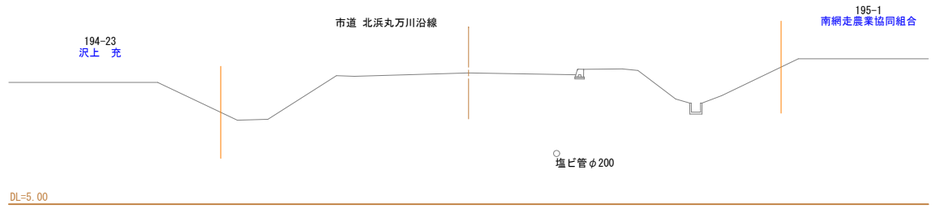
SP180.00



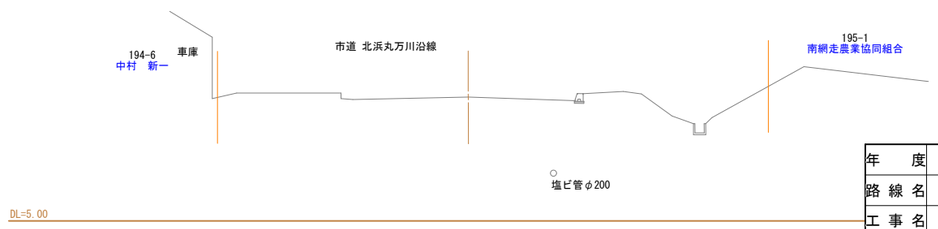
SP160.00



SP140.00



SP120.00

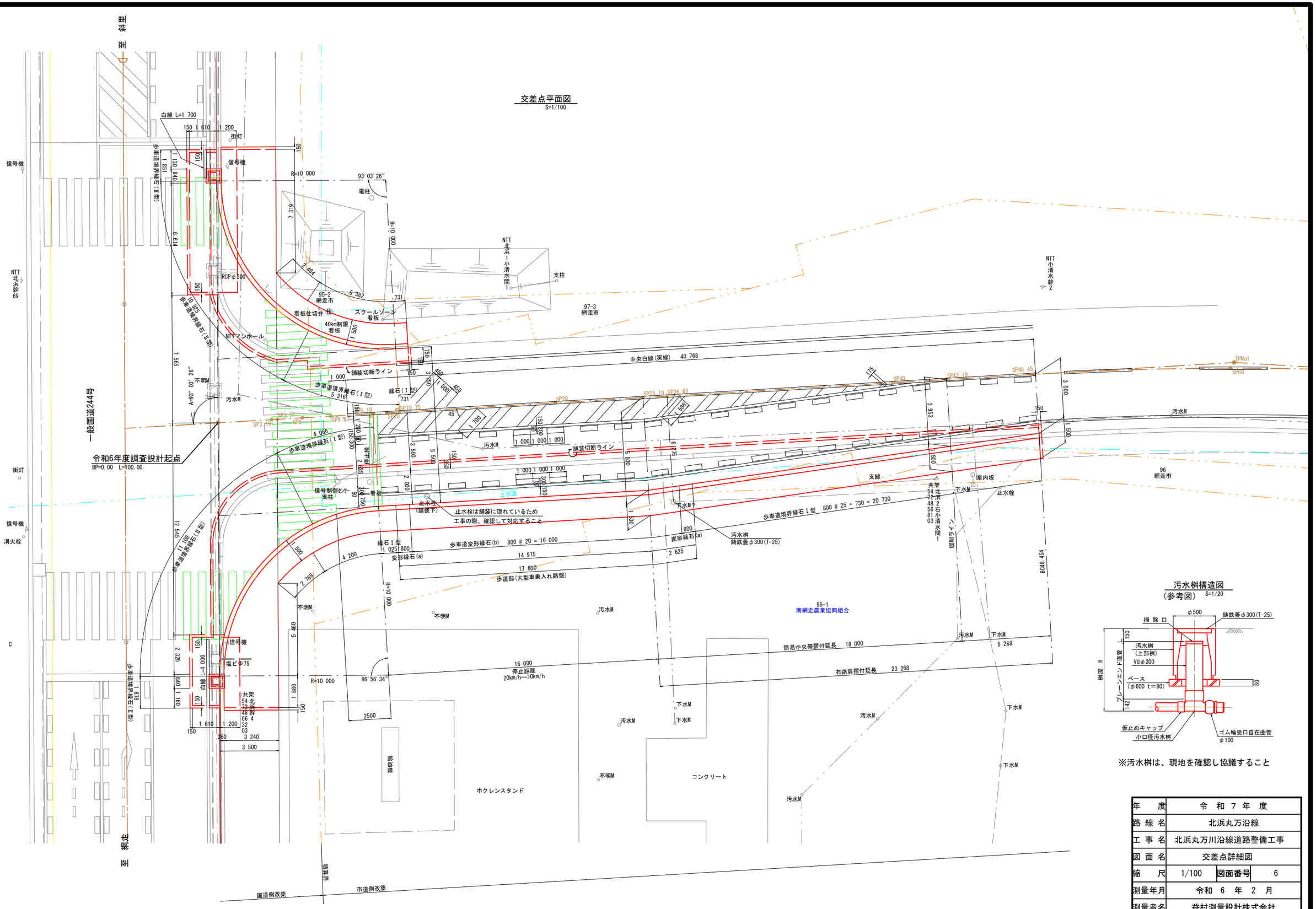


※水道ALPφ100：ダクタイル鋳鉄管

SP40.00～SP180.00

年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	横　断　図（2/2）		
縮　尺	1/100	図面番号	5
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

交差点平面図
S=1/100

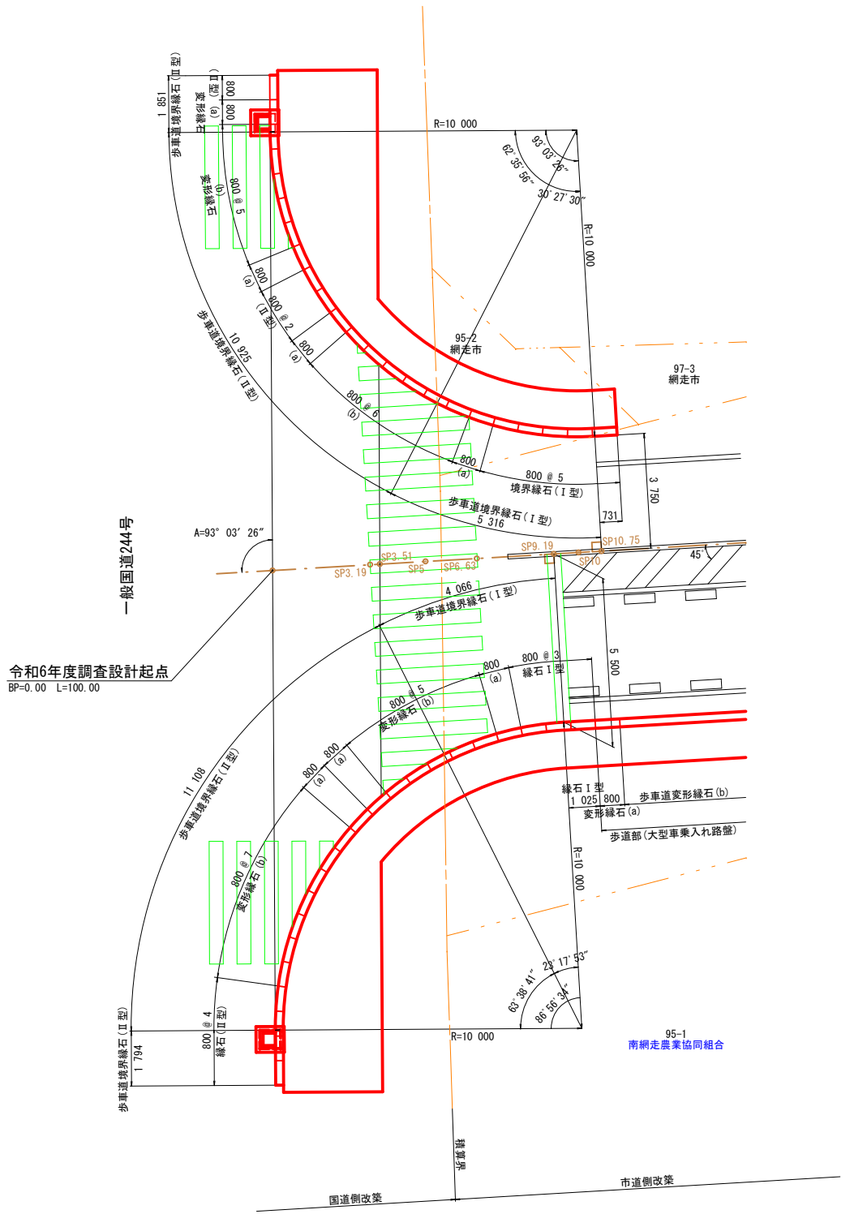


汚水桝構造図
(参考図) S=1/20

※汚水桝は、現地を確認し協議すること

年度	令和7年度		
路線名	北浜丸万沿線		
工事名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図面名	交差点詳細図		
縮尺	1/100	図面番号	6
測量年月	令和 6 年 2 月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網走市			

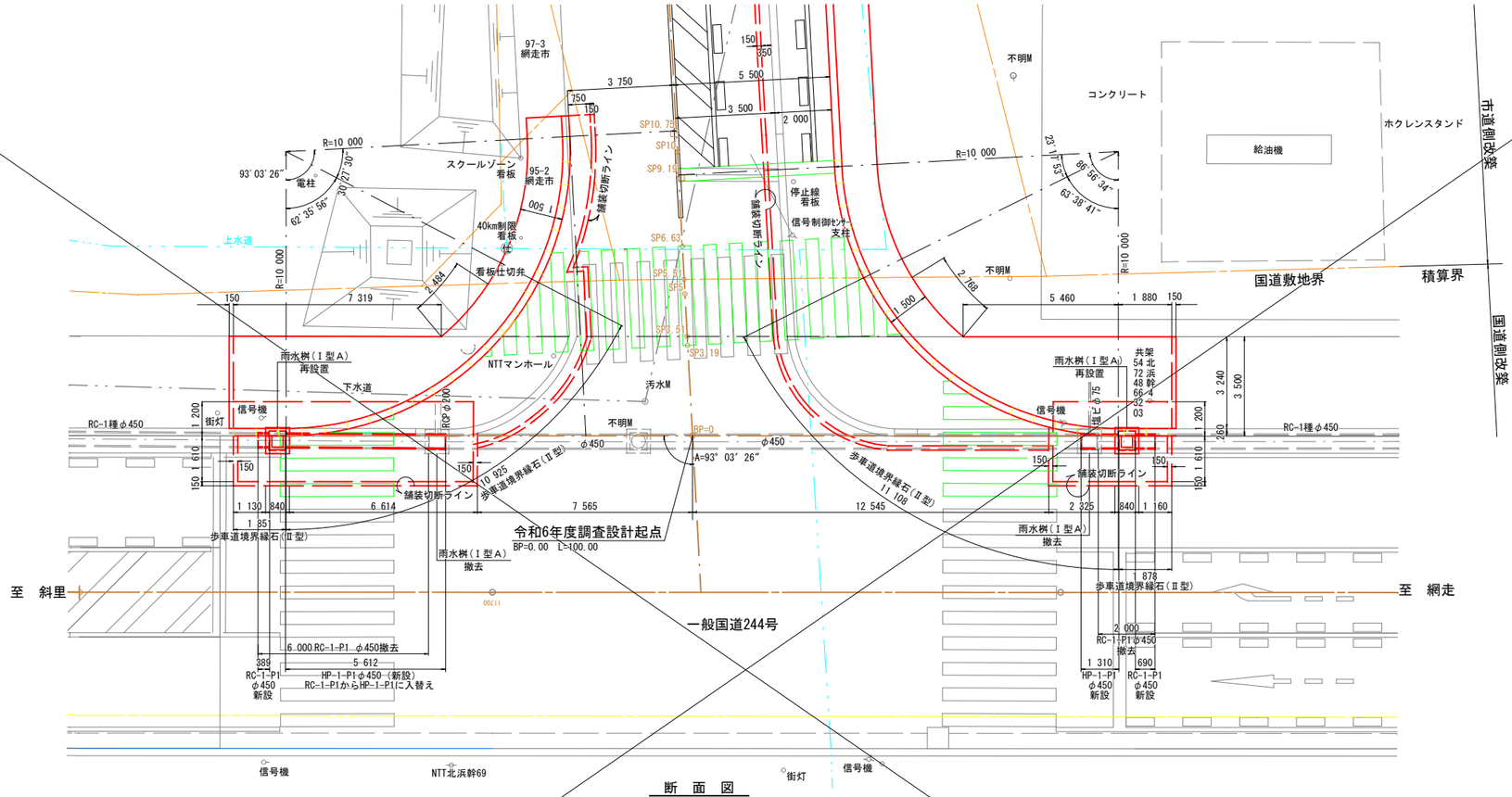
歩道巻込み部縁石割図
（参考図） S=1/100



（参考図）

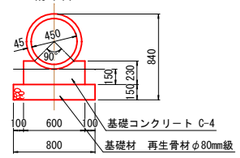
年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	歩道巻込み部縁石割図		
縮　尺	1/100	図面番号	7
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

国道縦断管布設替図
S=1/100

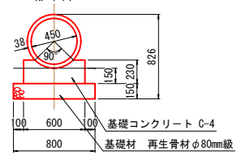


縦断管渠断面図
S=1/30

管基礎断面図
RC-1-P1

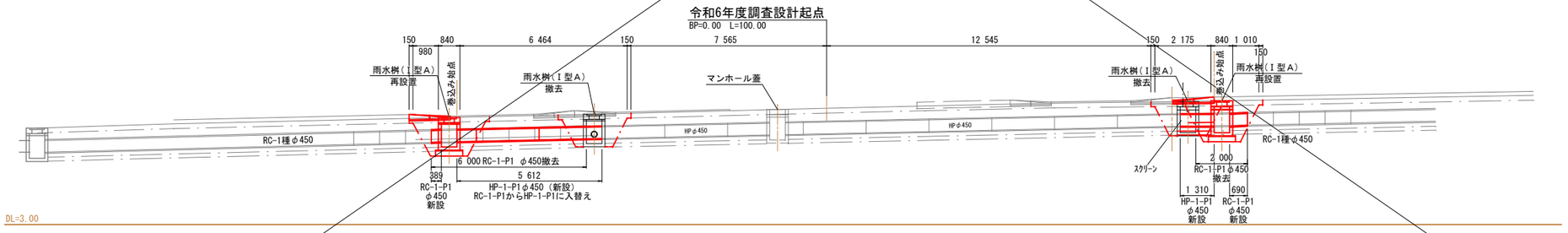


管基礎断面図
HP-1-P1



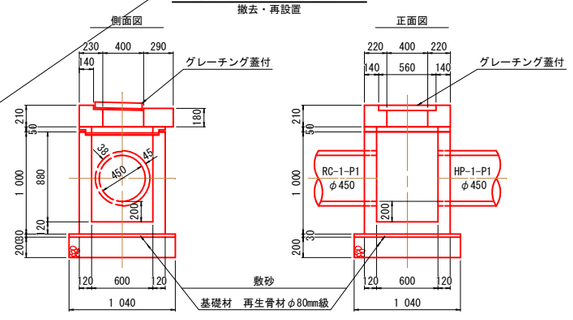
※ 撤去した管は、基礎ｺﾝも含めて廃材とする。
※ 新設する管渠工の基礎材は、有り材：(掘削路盤材使用)とする。

断 面 図
S=1/100
一般国道 244号
縁石前面(縦断管)

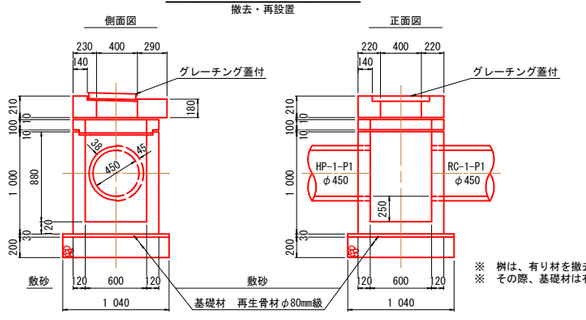


既設雨水桝布設替え
縦断管渠 S=1/30

右側：雨水桝（Ⅰ型A）
撤去・再設置



左側：雨水桝（Ⅰ型A）
撤去・再設置

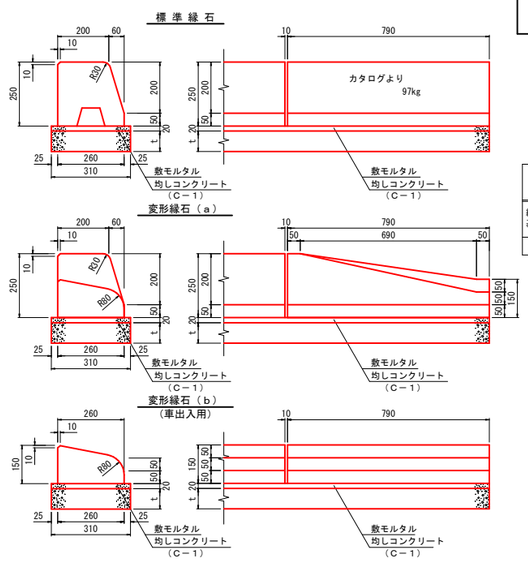


※ 桝は、有り材を撤去し、移設位置に再設置する。
※ その際、基礎材は有り材：(掘削路盤材使用)とする。

年 度	令 和 7 年 度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	国道縦断管布設替図		
縮 尺	図 示	図面番号	8
測量年月	令和 6 年 2 月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網 走 市			

種　別	縁石エ－01－Ｈ(19)
細　目	縁石ブロック
規　格	車道用縁石Ｉ型（１本すり付け）

単位：mm



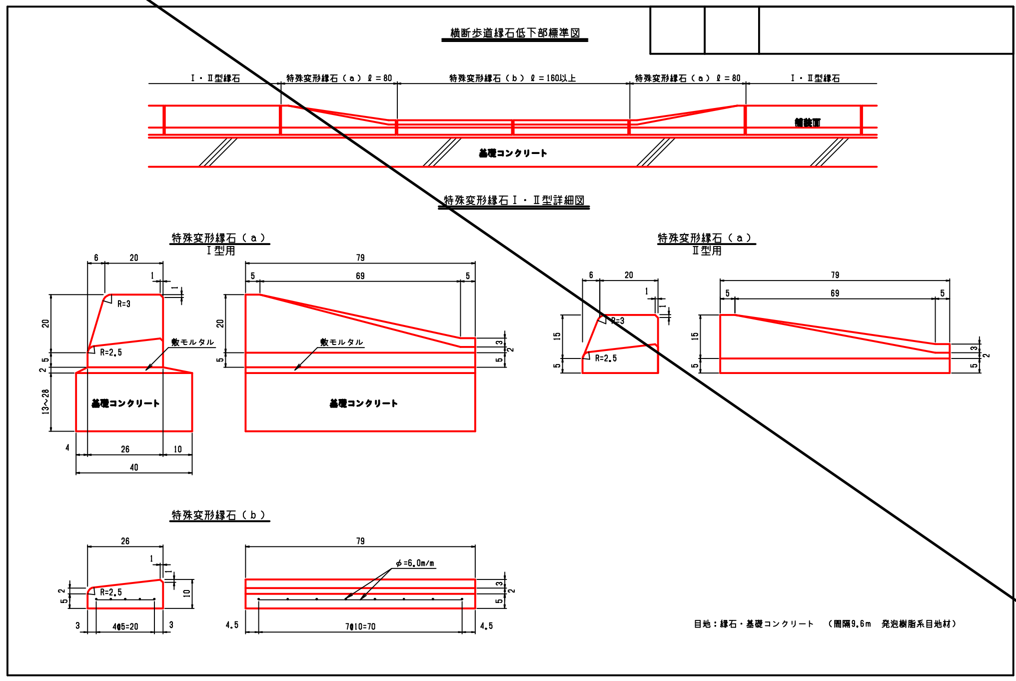
材　料　表

（10m当り）

項　目		規　格	単位	N6交通 (t=190)	(t=80)	N3-N4交通 (t=50)	備考
縁石基礎	ｺﾝｸﾘｰﾄ	Ｃ－１	m3	0.59	0.25	0.16	
	型枠	均しｺﾝｸﾘｰﾄ型枠	m2	3.80	1.60	1.00	
縁石ﾌﾞﾛｯｸ		車道用縁石Ｉ型	m	10.0	10.0	10.0	

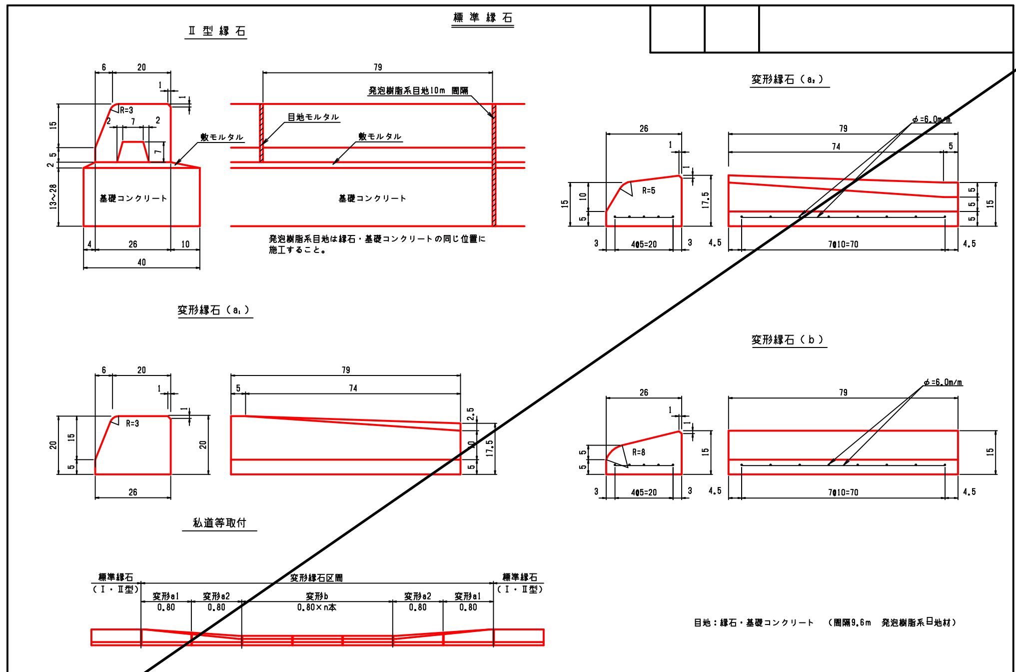
縁石エ-01　　北　海　道

年　　度	令　和　７　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	市道：歩車道境界縁石標準図		
縮　　尺	NOSCALE	図面番号	9
測量年月	令和　６　年　２　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			



縁石工10m当り材料表

名称 ＼ 細目	縁石	基礎コンクリート 5cm (N4)	8cm (N5)	19cm (N6)	28cm (N7)	型枠面積 5cm (N4)	8cm (N5)	19cm (N6)	28cm (N7)	摘要
車道用縁石Ⅰ型	12.5本	0.20	0.32	0.76	1.12	1.00	1.60	3.80	5.60	分離帯用（標準縁石）
――〃―― Ⅱ型	12.5	0.20	0.32	0.76	1.12	1.00	1.60	3.80	5.60	
導水縁石	12.5	0.18	0.28	0.76	1.12	1.00	1.60	3.80	5.60	
誘導縁石	12.5	0.20	0.32	0.76	1.12	1.00	1.60	3.80	5.60	
――〃――	12.5	0.18	―	―	―	1.00	―	―	―	トンネル内コンクリート舗装の場合
特殊縁石 分離帯用Ⅰ	16.7	H=5.0 0.19	H=6.5 0.24	H=17.5 0.65	H=26.5 0.98	1.00	1.30	3.50	5.30	
――〃―― ――〃――	16.7	0.16	―	―	―	1.00	―	―	―	トンネル内コンクリート舗装の場合
特殊縁石 分離帯用Ⅱ	16.7	0.18	0.28	0.67	0.98	1.00	1.60	3.80	5.60	
――〃―― ――〃――	16.7	0.15	―	―	―	1.00	―	―	―	トンネル内コンクリート舗装の場合
特殊縁石Ⅲ型	12.5 12.5	0.20 0.23	0.32 0.36	0.76 0.86	1.12 1.26	1.00 1.00	1.60 1.60	3.80 3.80	5.60 5.60	セミフラット型用 フラット型
特殊変形縁石 巻込部	12.5	0.20	0.32	0.76	1.12	1.00	1.60	3.80	5.60	
舗装止め縁石 車道用	16.7	H=13.0 0.46	―	―	―	2.60	―	―	―	基礎材 0.45㎥
――〃―― 歩道（重車輌部）	16.7	H=13.0 0.26	―	―	―	2.60	―	―	―	――〃―― 0.72㎥
――〃―― 歩道	16.7	H=5.0 0.10	―	―	―	1.00	―	―	―	――〃―― 0.12㎥
植樹桝縁石（A）	1.0	0.10㎥ ／ ヶ処				1.0㎥ ／ ヶ処				基礎材 0.09㎥ ／ ヶ処
――〃――（B）	2.0									
――〃――（C）	1.0									
（D）（E）（F）	1.0									
アスカーブ										断面積：一般国道 193cm² 高規格幹線道路用 204cm² (286cm²) ※( )は基層（中間層）面上にアスカーブを設置する場合



年度	令和7年度		
路線名	北浜丸万沿線		
工事名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図面名	国道：歩車道境界縁石標準図		
縮尺	NOSCALE	図面番号	10
測量年月	令和 6 年 2 月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網走市			

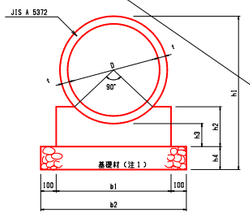
管－ 3

共通	図面記号	管－（ 90°）
	名称	管渠－遠心力鉄筋コンクリート管 管渠－コア式プレストレストコンクリート管

H26

設計基準強度　基礎コンクリート　σck＝18 N／mm²

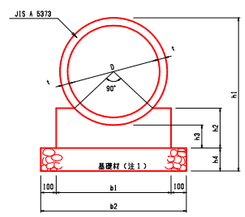
P1－HP型



P1-HP型（管渠：90°固定基礎：遠心力鉄筋コンクリート管）寸法および材料表

記号	寸法表（単位 mm）								材料表（10m当たり）				摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	コンクリート（m³）	基礎材（m³）	型枠（m²）	管本数（本）	
P1-HP-0200	200	27	450	600	504	140	100	150	0,599	0,900	2,800	5,0	JIS A5372 遠心力鉄筋 コンクリート管使用
P1-HP-0250	250	28	450	650	566	150	100	150	0,697	0,975	3,000	5,0	
P1-HP-0300	300	30	500	700	610	160	100	150	0,808	1,050	3,200	5,0	
P1-HP-0350	350	32	500	750	664	170	100	150	0,944	1,125	3,400	5,0	
P1-HP-0400	400	35	550	750	770	220	150	150	1,048	1,125	4,400	4,1	
P1-HP-0450	450	38	600	800	876	230	150	150	1,171	1,200	4,600	4,1	
P1-HP-0500	500	42	650	850	984	240	150	150	1,298	1,275	4,800	4,1	
P1-HP-0600	600	50	750	950	1000	260	150	150	1,563	1,425	5,200	4,1	
P1-HP-0700	700	58	850	1050	1166	320	200	150	2,142	1,575	6,400	4,1	
P1-HP-0800	800	66	950	1150	1282	340	200	150	2,561	1,725	6,800	4,1	
P1-HP-0900	900	75	1050	1250	1400	360	200	150	2,947	1,875	7,200	4,1	
P1-HP-01000	1000	82	1200	1400	1564	380	200	200	3,514	2,100	7,600	4,1	
P1-HP-01100	1100	88	1300	1500	1726	440	250	200	4,320	2,200	8,800	4,1	
P1-HP-01200	1200	95	1400	1600	1840	460	250	200	4,998	2,300	9,200	4,1	
P1-HP-01350	1350	107	1600	1800	2056	490	250	200	5,939	2,600	9,800	4,1	
P1-HP-01500	1500	140	1800	2000	2290	520	250	200	6,981	4,000	10,400	4,0	
P1-HP-01650	1650	150	2000	2200	2450	580	300	200	9,026	4,400	11,600	4,0	
P1-HP-01800	1800	160	2150	2350	2620	620	300	200	9,979	4,700	12,400	4,0	
P1-HP-02000	2000	176	2400	2600	2850	680	300	200	11,562	5,200	13,600	4,0	

P1－PC型



P1-PC型（管渠：90°固定基礎：コア式プレストレストコンクリート管）寸法および材料表

記号	寸法表（単位 mm）								材料表（10m当たり）				摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	コンクリート（m³）	基礎材（m³）	型枠（m²）	管本数（本）	
P1-PC-0600	600	65	850	850	930	260	150	150	1,307	1,275	5,200	2,5	JIS A5373 コア式プレストレスト コンクリート管（型）使用
P1-PC-0700	700	71	850	1050	1192	320	200	150	2,296	1,575	6,400	2,5	
P1-PC-0800	800	76	950	1150	1302	340	200	150	2,580	1,725	6,800	2,5	
P1-PC-0900	900	80	1050	1250	1410	360	200	150	2,947	1,875	7,200	2,5	
P1-PC-01000	1000	85	1200	1400	1570	380	200	200	3,511	2,100	7,600	2,5	
P1-PC-01100	1100	92	1300	1500	1730	440	250	200	4,326	2,200	8,800	2,5	
P1-PC-01200	1200	99	1400	1600	1840	460	250	200	4,998	2,300	9,200	2,5	
P1-PC-01350	1350	108	1600	1800	2000	490	250	200	5,933	2,600	9,800	2,5	
P1-PC-01500	1500	118	1750	1950	2170	510	250	200	6,715	3,900	10,200	2,5	
P1-PC-01650	1650	129	1900	2100	2380	580	300	200	8,428	4,200	11,600	2,5	
P1-PC-01800	1800	135	2100	2300	2650	610	300	200	9,669	4,600	12,200	2,5	
P1-PC-02000	2000	136	2300	2500	2770	640	300	200	10,251	5,000	12,800	2,5	

注意事項

1．基礎材の使用材料を該当する箇所に明記すること。
　基礎材に粗粒材を用いる場合、最大粒径は80mm級以下とする。
2．管渠断面を決定する場合は断面に余裕を見込むこと。
3．型枠面積は、基礎コンクリートの図側のみ計上した。
4．コンクリート管本数は、ＪＩＳ Ａ ５３７２ Ｂ，ＮＣ砂を対象とした。
5．継手形状は別途考慮すること。
6．呑口、吐口部の構造を十分検討すること。

北海道開発局

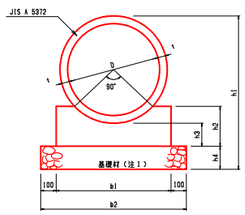
管－ 1

共通	図面記号	管－（ 90°） 管－（ 180°）
	名称	管渠－鉄筋コンクリート管（１種）

H26

設計基準強度　基礎コンクリート　σck＝18 N／mm²

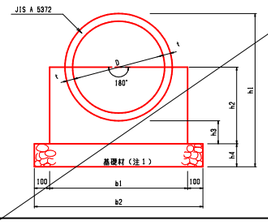
P1－RC1型



P1-RC1型（管渠：90°固定基礎：鉄筋コンクリート管）寸法および材料表

記号	寸法表（単位 mm）								材料表（10m当たり）				摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	コンクリート（m³）	基礎材（m³）	型枠（m²）	管本数（本）	
P1-RC1-0300	300	33	500	700	616	160	100	150	0,687	1,050	3,200	10,0	JIS A5372 鉄筋コンクリート管 １種使用
P1-RC1-0350	350	37	550	750	674	170	100	150	0,782	1,125	3,400	10,0	
P1-RC1-0400	400	41	550	750	782	220	150	150	1,046	1,125	4,400	10,0	
P1-RC1-0450	450	45	600	800	840	230	150	150	1,168	1,200	4,600	10,0	
P1-RC1-0500	500	50	650	850	900	240	150	150	1,294	1,275	4,800	10,0	
P1-RC1-0600	600	62	750	950	1024	260	150	150	1,556	1,425	5,200	10,0	

P2－RC1型



P2-RC1型（管渠：180°固定基礎：鉄筋コンクリート管）寸法および材料表

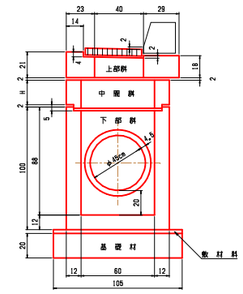
記号	寸法表（単位 mm）								材料表（10m当たり）				摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	コンクリート（m³）	基礎材（m³）	型枠（m²）	管本数（本）	
P2-RC1-0300	300	33	600	800	616	260	100	150	1,188	1,200	5,800	10,0	JIS A5372 鉄筋コンクリート管 １種使用
P2-RC1-0350	350	37	650	850	674	320	100	150	1,340	1,275	6,400	10,0	
P2-RC1-0400	400	41	700	900	782	400	150	150	1,844	1,350	8,000	10,0	
P2-RC1-0450	450	45	750	950	840	420	150	150	2,005	1,425	8,400	10,0	
P2-RC1-0500	500	50	800	1000	900	450	150	150	2,186	1,500	9,000	10,0	
P2-RC1-0600	600	62	900	1100	1024	520	150	150	2,564	1,650	10,400	10,0	

注意事項

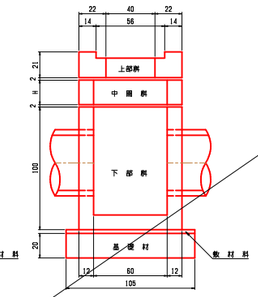
1．基礎材の使用材料を該当する箇所に明記すること。
　基礎材に粗粒材を用いる場合、最大粒径は80mm級以下とする。
2．管渠断面を決定する場合は断面に余裕を見込むこと。
3．型枠面積は、基礎コンクリートの図側のみ計上した。
4．コンクリート管本数は、ＪＩＳ Ａ ５３７２ を対象とした。
5．継手形状は別途考慮すること。
6．呑口、吐口部の構造を十分検討すること。

北海道開発局

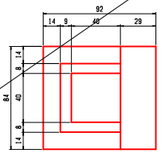
側面



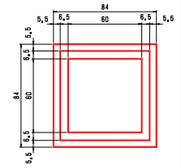
正面



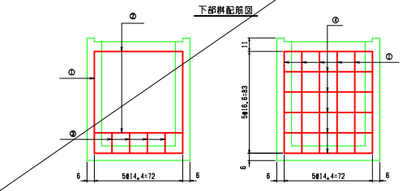
上部平面

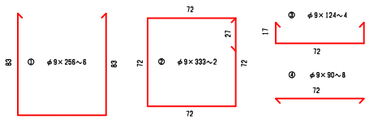


下部平面



下部斜配筋図





注 意 事 項
敷材料は厚さ3cm程度の砂を標準とする。

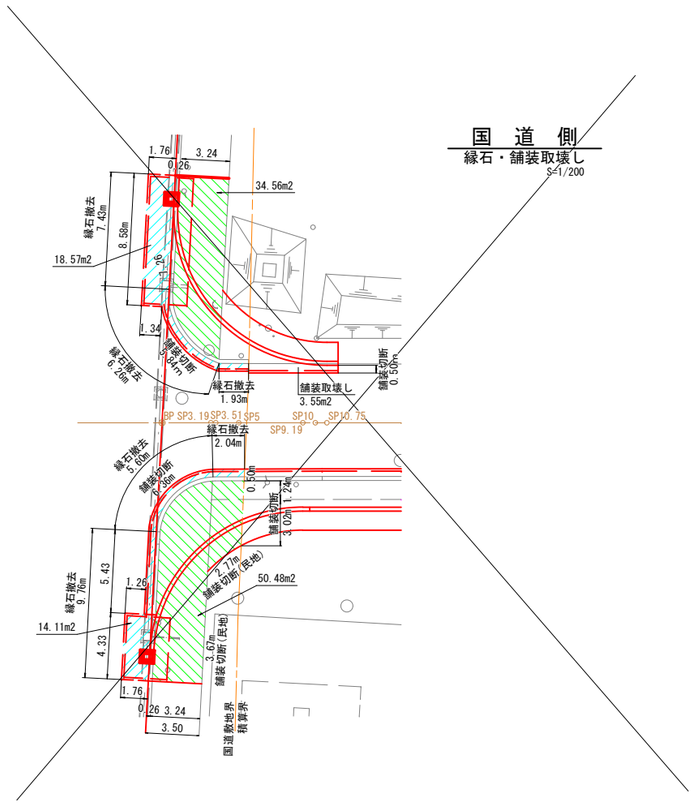
北海道開発局

年度	令 和 7 年 度		
路線名	北浜丸万沿線		
工事名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図面名	国道：縦断管標準図		
縮尺	NOSCALE	図面番号	11
測量年月	令和 6 年 2 月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網 走 市			

国　道　側

縁石・舗装取壊し

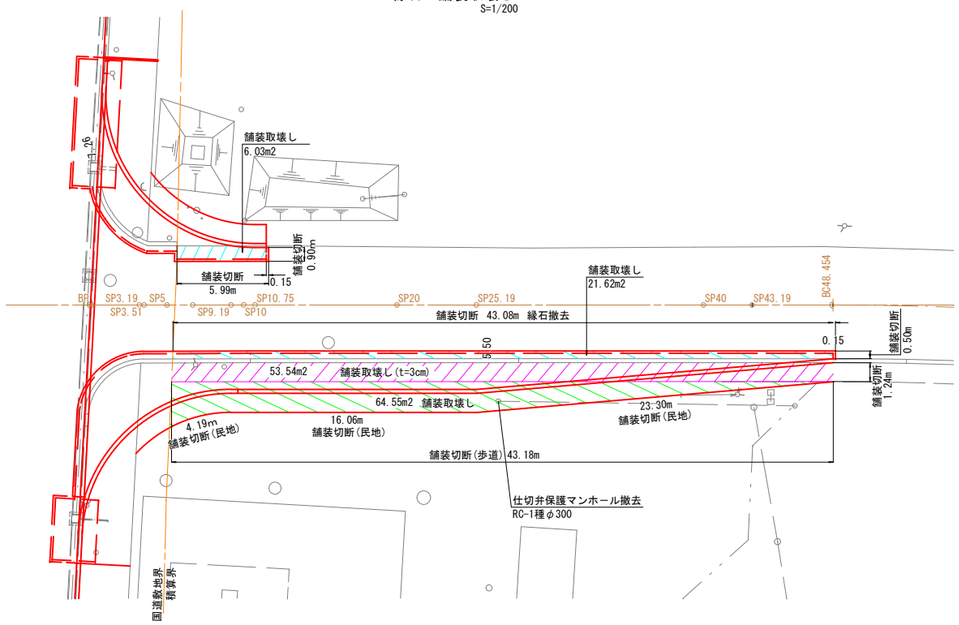
S=1/200



市　道　側

縁石・舗装取壊し

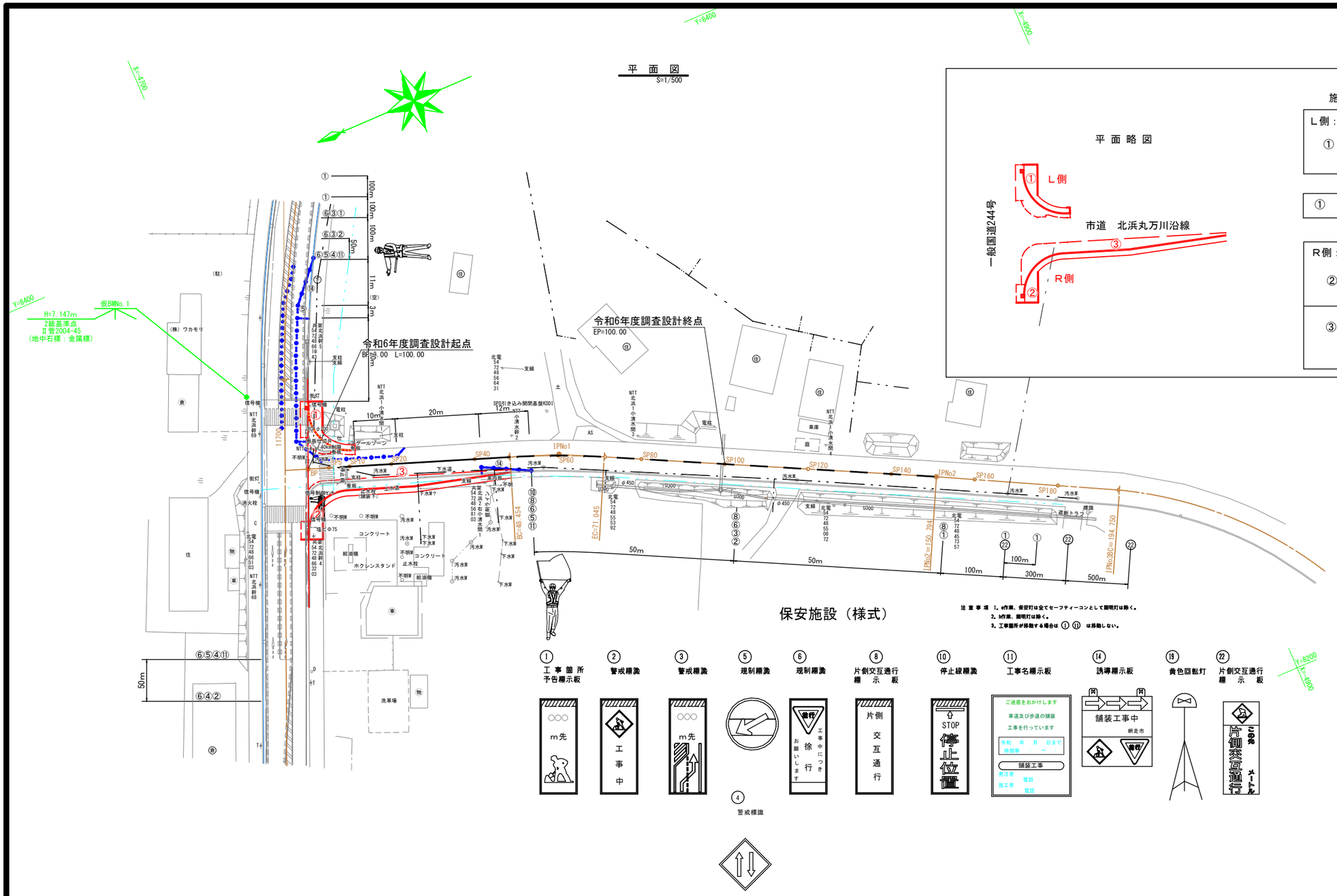
S=1/200



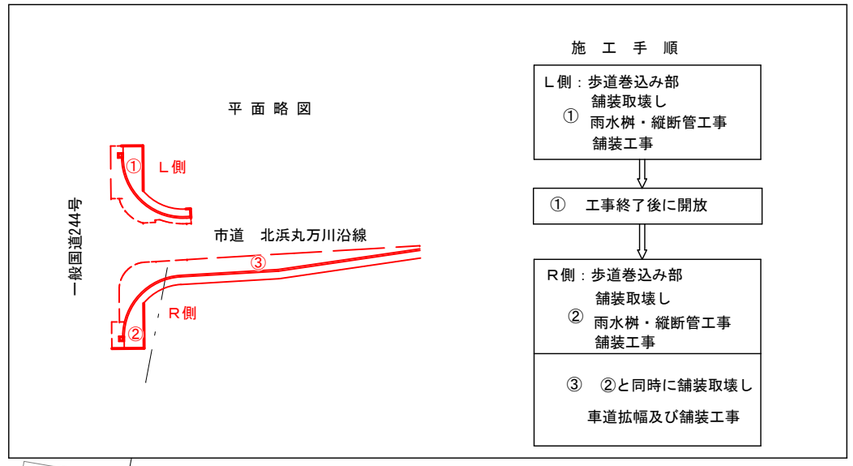
年　　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	取壊し・撤去図		
縮　　尺	1/200	図面番号	12
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			

平面図

S=1/500



平面略図



施工手順

L側：歩道巻込み部
① 舗装取壊し
雨水桝・縦断管工事
舗装工事

↓

① 工事終了後に開放

↓

R側：歩道巻込み部
② 舗装取壊し
雨水桝・縦断管工事
舗装工事

③ ②と同時に舗装取壊し
車道拡幅及び舗装工事

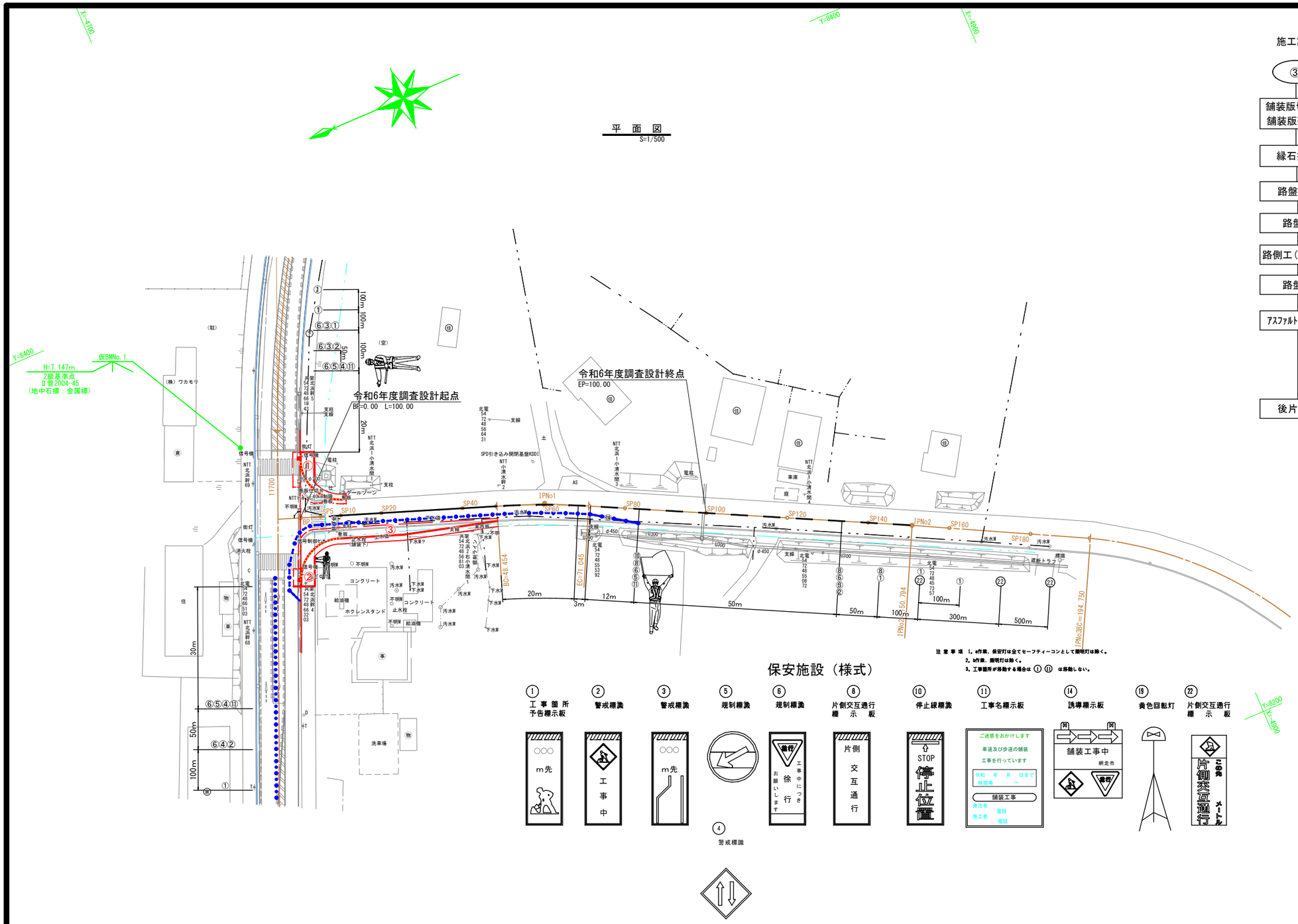
施工計画

①，②

舗装版切断工 舗装版破砕工	コンクリートカッタ バックホウ(クローラ型0.45m3)
縁石撤去	バックホウ(クローラ型0.45m3)
床掘	バックホウ(クローラ型0.45m3)
雨水桝・縦断管布設替え	バックホウ(クローラ型0.45m3)
埋戻し	バックホウ(クローラ型0.45m3)
路盤掘削	車道、歩道 バックホウ(クローラ型0.45m3)
路盤工	車道：振動ローラ
路側工(縁石工)	小型バックホウ0.09m3(クレーン機能付き)
路盤工	歩道：小型バックホウ0.11m3 歩道：振動ローラ
アスファルト舗装工	車道：1.4m以上3.0m以下 車道：アスファルトフィニッシャ 振動ローラ，タイヤローラ 歩道：1.4m以上 歩道：アスファルトフィニッシャ 振動ローラ
後片付け	

【参考図】

年度	令和7年度		
路線名	北浜丸万沿線		
工事名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図面名	施工計画平面図 (1/2)		
縮尺	1/500	図面番号	13
測量年月	令和 6 年 2 月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網走市			



施工計画

③

舗装版切断工 舗装版破砕工	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型0.45m3)
縁石撤去	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型0.45m3)
路盤掘削	車道、歩道　ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型0.45m3)
路盤工	車道：振動ﾛｰﾗ
路側工(縁石工)	小型ﾊﾞｯｸﾎｳ0.09m3(ｸﾚｰﾝ機能付き)
路盤工	歩道：小型ﾊﾞｯｸﾎｳ0.11m3 歩道：振動ﾛｰﾗ
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工	車道：1.4m以上3.0m以下 車道：ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ 振動ﾛｰﾗ，ﾀｲﾔﾛｰﾗ 歩道：1.4m以上 歩道：ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ 振動ﾛｰﾗ
後片付け	

【参考図】

年　度	令　和　7　年　度		
路 線 名	北浜丸万沿線		
工 事 名	北浜丸万川沿線道路整備工事		
図 面 名	施工計画平面図（2/2）		
縮　尺	1/500	図面番号	14
測量年月	令和　6　年　2　月		
測量者名	益村測量設計株式会社		
網　走　市			